

<八剣山ワイナリー関係各位>

今朝からの曇模様が午前 10 時をすぎてもいよいよ本格的な雪になってきました。とはいえ冷え込みはそれほどでもありません。このままなら北海道の冬もずいぶん過ごしやすいのですが、そうは問屋が。。。冬の入り口にさしかかった八剣山からニューズレター第 28 号の配信です。(配信不要な方はその旨ご返信下さい。また心当たりの方へのご転送を大歓迎します。)

八剣山ワイナリーニューズレター 121118 号

●平成 24 年度「友の会」のご案内開始

友の会は、その年次の予約販売システムです。前払いでその年の最初のワイナリープロダクトを2割引価格でご提供いたします。今年は製品ラインアップも充実。一口 1 万円で赤白ワイン 5 本(12500 円相当)を、送料ワイナリー負担でお送りします。申込み用紙はホームページからダウンロードしてください。用紙の郵送もいたします。電話下さい。

●仕込は終盤選

現在は、赤二種類(セイベル、メルロ)の二次発酵に入っています。鋭い酸味のリンゴ酸を、マイルドな乳酸に変化させるマロラクティック醗酵です。現在第二週に入っただいぶ落ちついてきました。管理上のポイントは一定温度の保持と酸素の遮断です。新規導入したものを含めてステンレスタンクに取り付けているジャケットが役に立っています。ジャケットといっても上着を着せるわけではありません。タンク外周に取り付けた二重の外壁部分で、これに温水・冷水を通すことで温度管理ができるのです。今年のブドウの出来が良いこともあって、コクのあるマイルドな味に仕上がariそうです。ご期待下さい。

●今年の作柄総括

2012 年の北海道は、春先こそ天候不順でしたが、5 月中旬から持ち直し、その後は例年になく高温と少雨で経過しました。ブドウは、開花期からヴェレゾンまで順調に経過、9 月にはスズメバチの食害が多少発生しましたが、全体として良好な作柄となりました。9 月下旬からようやく気温が下がり、やや秋の長雨傾向となって日照不足が心配されましたが、晩生のカベルネ系のブドウは 10 月いっぱい完熟させて収穫することができました(試験圃場)。買付ブドウもいずれも品質良好で、選果の手間もかからず仕込作業も大変順調でした。

●ワイナリーが雑誌の表紙に

今発売中の隔月刊雑誌「北海道生活」、Vol.31 2012 11-12 月号。八剣山ワイナリーのブドウ畑(試験圃場)が表紙を飾っています。当月号の特集は「北海道・ワイン&チーズの旅」。当ワイナリーも表紙のほか、堂々の見開き2ページに記事を掲載していただきました。まことに嬉しい限りです。

●第 4 次・5 次増資の結果

おかげさまで A 種株は 15 名様より 90 株、普通株は 7 名様より 350 株のお申込みとお振込を賜り、平成 24 年 10 月 17 日付で札幌法務局に増資登記を行いました。この結果、当研究所は資本金 6015 万円に増強されております。ご参加いただいた皆様には心より御礼申し上げます。これまでのご協力を顕彰して、株主の皆様のお名前を記したプレートワイナリー内に設けることにしました。H25 年 3 月をめどに完成させようと思っております。

(平成 24 年 11 月 18 日発行)

